

TOJAKU TSUSHIN

とじやく通信

2020年
冬季号

vol.25

春に向けて
準備の季節！



特集

冬到来！ハスの株分け前準備

コラム「冬のメダカ飼育」



大好評！

育て方・新商品
イベント案内など
たくさんの動画を公開中です！



今月のピックアップ！



**スイレン
熱帯スイレンの
越し方法**

水生植物 生産 直売店
京都 杜若園芸
webshop <http://akb.jp>

杜若園芸の鈴木です！
水生植物歴20年の知識を
皆様にお伝えしています！
よくあるご質問や、新商品
のご案内、実験などを中心に
作成しております。
是非、ご視聴ください！

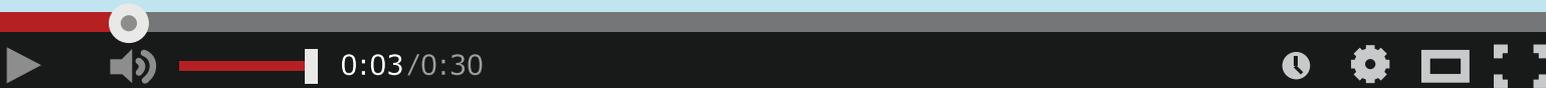


動画一覧はこちらから！

チャンネル登録
よろしく願
いたします！



週一投稿！



ほぼ
毎日投稿！



Instagram



＼フォロー・いいね／
よろしくお願いいたします！

人気の投稿を
ピックアップ！



tojaku_engei ...

直売店イベントライブでもご紹介。
ガラスアクアリウムのセット

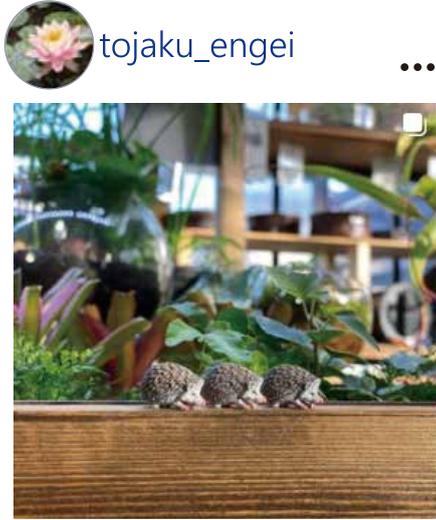
#杜若園芸 #水生植物
2020年11月24日



tojaku_engei ...

本日で今月の杜若園芸直売店イベント
が無事に終わりました！

#杜若園芸 #水生植物
2020年11月23日



tojaku_engei ...

杜若園芸 直売店にフィギュアが登場！
苔やテラリウムにいかが？

#杜若園芸 #水生植物
2020年11月22日

ハスの株分け前準備



2020年
冬季

通販サイトは
こちらから！



ハスの株分け
方法はこちらから！



この冬から春までの大仕事として「ハスの株分け」という作業があります。普通の園芸植物ではあまり行わないということも多く、ついながしろにしてしまうと、待てど暮らせど蕾もつかず…なんてこともよくあるのがハスです。こうならないためにもしっかりと準備を整え春の訪れとともにいざ株分け！といきましょう！

株分け時期

株分けは2〜3月。2月3月は忙しくてなかなか…と、4月や5月に株分けをしてしまうと、うまく生育せずに株が死んでしまう事もあります…。ハスの生育は株分けから始まります。しっかりと時期を外さず株分けすることが大切です！

株分けに必要なもの

・陶器鉢、プラスチック鉢

新しい鉢を買い足すことになる方もいらつしやるかと思いますが、おすすめるは深い鉢！特に寒い地域は冬場の凍結防止を考へても深鉢を選んでおくと、後で楽に冬越しができます。

・土(田んぼの土、赤玉土(粉土))

使用する土としては田んぼの土のみが一番おすすめるですが、田んぼの土と赤玉土(粉土)(7:3)を混ぜてもよし。蓮はもともと肥沃な池や沼に生息している植物ですので、こういった土でなければうまく生育しないことも。

株分けの流れ

①鉢の掃除

株分け前に枯れた葉や、水面のごみを取り除きます。これをする事で、土を再利用する場合に手間が少なく作業できます。

②鉢から中身を出す

(鉢をひっくり返す)

鉢から出して株分け、鉢の中でそのまま株分けする2パターンがあります。鉢が大きい場合は後者でもOK！

③レンコンをはがす

はがすときは慎重に！太くとも根っこは繊細ですので、傷がつくとそのまま芽が出ない事も。



右:②作業 左:③作業



④レンコンのカット

レンコンを3節目以降でカットします。節から芽が出るので、節では切らず、蓮根の真ん中辺りで切る必要があります。

植え付け方法

①土を作る

土は前回のものを一部使用する場合と、全て新しいものに変える2パターンがあります。前者の場合、ある程度新しい土を混ぜる必要があります。(そのまま使用すると生育不良に繋がることも。)



「田んぼの土」粒子が細かく粘土質な土。ハスの植え付けに限らず水草全般におすすめです。

②植え付け

植え付けた株が浮いてこないよう、浅くなりすぎないように植え付けるのがポイントです。植え付けた後は、しっかりと水を入れておきましょう。※肥料は立ち葉が上がってから！

もしまだ何も準備していなかった、むしろハスの株分けなんて知らなかったという人は、今すぐ株分けのご準備を！



右上・下:②植え付け



来年の株分けを待つハス達。春に向けて一斉に株分けが行われます。

メダカの飼育

冬の屋外管理



冬のメダカ管理は大きく二つ。

①屋外飼育 ②室内飼育に分けられますが、それぞれで管理方法が異なります。

今回は屋外飼育についてポイントを三つご紹介！

①冬眠中は落ち着いた場所で
(そのための環境を作っておく)

メダカは水温が10℃以下で冬眠に入ります。大体11月から4月頃までが冬眠時期ですので、本来この時期までに冬眠の準備を整えておく目安です。メダカは冬眠中は隠れようとする性質を持っていますので、隠れられる場所を作っておく(水草を入れるなど)冬場はじつとそこで過ごします。冬眠はメダカにとっても大仕事ですから、なるべく環境を整えてあげることが大切です。



水面が氷結している水鉢。表面のみが凍っている場合は問題ありませんが、底の方まで凍ってしまうと、メダカに限らず水草にも悪影響となってしまいます。水が多いほど氷結対策に！

②水量(水温、凍結に注意)

冬眠中は動かない、エサも食べないので、つい放置してしまったり、あつという間に水が減ってしまったり、寒い地域であれば凍結してしまい、そのままメダカが亡くなってしまうことも多々…。週に一回は確認したり、予め冬場の鉢は深いものを選んでいただくと安心です。

③水替えは控える

この時期は水替えの必要はありません。外で冷え切った水に水道水を入れてしまうと、その水温差でうまく冬眠できない事があります。どうしても水替えをという時は、なるべく水温を同じにしてから少しずつ交換してくださいね。

勿論、他にも気を使うべきことはありますが、まずはこの3つを意識して、メダカの冬眠をしつかりサポートです！

メダカの冬越し
おすすめ商品



商品番号 set-1022

深さ重視 瓦色水鉢

冬眠4点セット

【商品価格 ¥18,443(+税)】



メディア掲載情報

2020年11月28日放送

KBS京都

『岡崎体育の京の観察日記』

杜若園芸イベント情報

・2020年11月21日、22日

『寄せ植え教室 コケリウム』

・2020年12月19日、20日

『寄せ植え教室

お正月アレンジメント』開催



編集後記

こんにちは！編集担当の橘です。

温かさが恋しい季節ですが、植物やメダカたちも同じように春を待ちながら冬を耐え忍んでいると思うと、今のうちにしておかなければならないことにも身が入るものです。今回より冬季号ということで更新の頻度が少し減ってしまうのですが、今後も楽しみにしていただけますと幸いです。

12月～2月にかけての管理

ハス

休眠中。株元まで凍らないよう水を切らず管理する。2月中旬頃から株分けが始まる。

温帯スイレン

休眠中。株元まで凍らないよう水を切らず管理する。

熱帯スイレン

11月頃～休眠する。気温10度以下で屋内保護が必要。

カキツバタ

休眠中。株分け・植え替えは来春まで控える。水を切らず管理する。